

第3期富士見市スポーツ推進計画イメージ

第2期富士見市スポーツ推進計画

基本目標1 スポーツで生涯にわたる健康生活

年齢や性別、障がいの有無に関わらず市民誰もが、それぞれの年齢に応じて生涯にわたり楽しくスポーツ活動に親しみ、健康を獲得できるよう、世代ごとのレベルやニーズに応じたスポーツ・レクリエーション活動を推進します。

※1 K P I	指 標	現状値	目標値
	週1回以上スポーツをする人の割合 (スポーツに関するアンケート調査)	42.9% (R2)	50.0% (R8)

施策展開の方向	1-1 各世代のニーズに応じたスポーツ活動の推進		
※2 K S F	スポーツをすることが好きという割合 (スポーツに関するアンケート調査)	現状値	目標値
		73.4% (R2)	80.0% (R8)
事業内容		区分等	
①子どものスポーツ活動の推進		継続	
子どもの頃からスポーツ習慣が身につくような体験機会を推進します。		子ども向け又は親子向け教室、体験会の実施	
②学校体育活動の推進		継続	
教育活動全体を通じた体育活動の充実や部活動でのより質の高い学習と、生徒のやる気を起こすきっかけをつくりします。		体育授業でのP.C.、タブレットの活用や部活動への外部指導者の登用	
③成人スポーツ活動の推進		充実	
スポーツに関心を寄せ、気軽に取り組むための啓発活動を行います。また、各種スポーツ大会、教室、イベントの機会を増やします。		啓発目的とした事業の取り組みと健康増進スポーツ大会やスポーツフェスティバル、体験教室の実施	
④高齢者スポーツ活動の推進		継続	
高齢者の健康・体力づくりのための事業や機会の充実を図るとともに、家庭でも無理なくできるスポーツ活動の普及を図ります		ラジオ体操講習会、パワーアップ体操、高齢者向けスポーツ教室の実施	
⑤ニーズの把握と情報提供の推進		充実	
各世代のニーズを調査するとともに、世代に応じた情報周知を図ります。		アンケート調査やイベント実施状況の検証、世代に応じた広報・ホームページ・チラシ・SNSの使い分け	

施策展開の方向	1-2 障がい者のスポーツ環境の推進		
K S F	障がい者スポーツを体験したり見たりしたことがある人の割合 (スポーツに関するアンケート調査)	現状値	目標値
		67.6% (R2)	75.0% (R8)
事業内容		区分等	
①障がいのある人のスポーツ活動機会の拡充		重点	
障がいのある人が参加できるようスポーツ活動機会の拡充を図ります。		ボッチャ、車椅子バスケット等の障がい者向け事業の実施	
②障がいのある人のスポーツへの理解・協力の推進		充実	
関係団体と連携を図り多くの人の理解と協力を求め、障がい者のスポーツ環境の向上を図ります。		福祉関係団体、スポーツ関係団体との連携や静岡県民総事業「青年学級」への協力	

施策展開の方向	1-3 健康づくり事業の推進		
K S F	健康づくり事業（ヘルシーウォーク、ラジオ体操教室、パワーアップ体操等）の参加者数	現状値	目標値
		953人 (R2)	2,000人 (R8)
事業内容		区分等	
①各分野との連携による健康増進事業の展開		継続	
スポーツ分野だけではなく、多分野との連携により、健康づくりのための運動指導や介護予防教室等の充実を行います。		健康増進センター、社会福祉協議会との連携	
②気軽にできる健康づくり事業の推進		継続	
年齢を問わず気軽に実施できる健康づくりのための事業を推進します。		ヘルシーウォーク、ラジオ体操講習会の実施	
③ICTを活用した健康づくり事業の推進		継続	
自宅でも健康づくり事業を受講できるようICTを活用した事業を推進します。		パワーアップ体操のインターネット配信の継続やその他、健康づくり事業の配信検討	

※1 K P I (ケーピーアイ) Key Performance Indicatorの略。数値目標の達成のために重要となる施策の日償値。
 ※2 K S F (ケーエスエフ) Key Success Factorの略。K P I達成のために重要となる成果の目標値。

第3期富士見市スポーツ推進計画

基本目標1 スポーツで生涯にわたる健康生活

年齢や性別、障がいの有無に関わらず市民誰もが、それぞれの年齢に応じて生涯にわたり楽しくスポーツ活動に親しみ、健康を獲得できるよう、世代ごとのレベルやニーズに応じたスポーツ・レクリエーション活動を推進します。

※1 K P I	指 標	現状値	目標値
	週1回以上スポーツをする人の割合 (スポーツに関するアンケート調査)	42.9% (R2)	50.0% (R8)

施策展開の方向	1-1 各世代のニーズに応じたスポーツ活動の推進		
※2 K S F	スポーツをすることが好きという割合 (スポーツに関するアンケート調査)	現状値	目標値
		73.4% (R2)	80.0% (R8)
事業内容		区分等	
①子どものスポーツ活動の推進		継続	
子どもの頃からスポーツ習慣が身につくような体験機会を推進します。		子ども向け又は親子向け教室、体験会の実施	
②学校体育活動の推進		継続	
教育活動全体を通じた体育活動の充実や部活動でのより質の高い学習と、生徒のやる気を起こすきっかけをつくりします。		体育授業でのP.C.、タブレットの活用や部活動への外部指導者の登用	
③成人スポーツ活動の推進		充実	
スポーツに関心を寄せ、気軽に取り組むための啓発活動を行います。また、各種スポーツ大会、教室、イベントの機会を増やします。		啓発目的とした事業の取り組みと健康増進スポーツ大会やスポーツフェスティバル、体験教室の実施	
④高齢者スポーツ活動の推進		継続	
高齢者の健康・体力づくりのための事業や機会の充実を図るとともに、家庭でも無理なくできるスポーツ活動の普及を図ります		ラジオ体操講習会、パワーアップ体操、高齢者向けスポーツ教室の実施	
⑤ニーズの把握と情報提供の推進		充実	
各世代のニーズを調査するとともに、世代に応じた情報周知を図ります。		アンケート調査やイベント実施状況の検証、世代に応じた広報・ホームページ・チラシ・SNSの使い分け	

施策展開の方向	1-2 障がい者のスポーツ環境の推進		
K S F	障がい者スポーツを体験したり見たりしたことがある人の割合 (スポーツに関するアンケート調査)	現状値	目標値
		67.6% (R2)	75.0% (R8)
事業内容		区分等	
①障がいのある人のスポーツ活動機会の拡充		重点	
障がいのある人が参加できるようスポーツ活動機会の拡充を図ります。		ボッチャ、車椅子バスケット等の障がい者向け事業の実施	
②障がいのある人のスポーツへの理解・協力の推進		充実	
関係団体と連携を図り多くの人の理解と協力を求め、障がい者のスポーツ環境の向上を図ります。		福祉関係団体、スポーツ関係団体との連携や静岡県民総事業「青年学級」への協力	

施策展開の方向	1-3 健康づくり事業の推進		
K S F	健康づくり事業（ヘルシーウォーク、ラジオ体操教室、パワーアップ体操等）の参加者数	現状値	目標値
		953人 (R2)	2,000人 (R8)
事業内容		区分等	
①各分野との連携による健康増進事業の展開		継続	
スポーツ分野だけではなく、多分野との連携により、健康づくりのための運動指導や介護予防教室等の充実を行います。		健康増進センター、社会福祉協議会との連携	
②気軽にできる健康づくり事業の推進		継続	
年齢を問わず気軽に実施できる健康づくりのための事業を推進します。		ヘルシーウォーク、ラジオ体操講習会の実施	
③ICTを活用した健康づくり事業の推進		継続	
自宅でも健康づくり事業を受講できるようICTを活用した事業を推進します。		パワーアップ体操のインターネット配信の継続やその他、健康づくり事業の配信検討	

第6次基本構想・第2期基本計画のスポーツ分野に掲げている数値目標を実現するための第3期富士見市スポーツ推進計画とするので、赤枠部分の数値指標を記載しない。